

せとうち地域周遊ルートに対応するスルーガイド育成・認定事業 企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構（以下「機構」という。）が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本8部及び電子データ（CD-R等に格納）を提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ せとうち地域周遊ルートに対応するスルーガイド育成・認定事業に係る提案書

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図、緊急時の連絡体制

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

(3) 留意事項

- ① 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること。
- ② 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。
- ③ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。
- ④ (2) ア～カに記載の提案書はA4版60ページ以内の構成にすること。

2 作成要領

- (1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、横置き横書き（縦綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。
- (2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。
- (3) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 選定基準

(1) 事業に対する基本的な考え方、事業内容の理解度

- ・機構のインバウンドマーケット戦略を十分に理解したうえでの提案となっているか。
- ・本事業の目的、内容を、十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。

(2) 企画内容の優良性

企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。

(座学研修)

- ・ポテンシャルのあるガイド人材を発掘し、彼らに対して必要な知識・技能を習得させる座学研修について、スルーガイドを意識した効果的な提案がなされているか。また、双方向型のコミュニケーションを取れる研修内容であるか。

(実地研修)

- ・せとうち地域周遊ルートを基にして、ガイド人材を各ルートに対応できるスルーガイドとして育成する実地研修について、将来的な商品での活躍期待が持てる効果的な提案がなされているか。

(ガイドを扱う旅行会社を入れた研修)

- ・複数の旅行会社に対し、ガイド受講者が事業者向けに十分なプレゼンテーションが図られる内容となっているか。また、旅行会社のニーズを受講者が学べるような提案がなされているか。

(スルーガイド修了認定)

- ・スルーガイド修了認定の制度について、スルーガイドとして認定された人材が将来的な活動に資する修了認定として活用できるような、明確かつ客観的な認定基準が設定されているか。また、単年度に留まらない運用が意識された内容で提案されているか。

(ガイディングポイント動画の作成)

- ・実地研修を行うせとうち地域周遊ルートのガイディングポイントについて学べる内容の提案がなされているか。また、高付加価値旅行者をガイディングするスルーガイドとして求められる諸知識・技能について学べる提案がなされているか。

(3) 業務遂行能力、業務運営の安定性及び計画性

- ・類似業務の実績があり、業務の着実な履行が期待できるか。また、業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、確実な事業展開が可能と認められるか。
- ・機構、受託者との意思疎通ややり取りが円滑、スピーディー、タイムリーに進められるよう、当事業に精通した担当者が配置され、役割分担が明確になっているか。

(4) 事業の実施に係る経費

- ・事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。